

関根学園男子バレーボール部、春の高校バレーへ。

この冬、関根学園高校男子バレーボール部が県予選を勝ち抜き、見事 春の高校バレー（全国大会）出場を決めました。

努力を積み重ね、仲間を信じ、支えてくださった地域の皆さまの思いを胸に、チームは1月、東京の舞台へ挑みます。



頂点へ、そしてその先へ

各部活動の成果ダイジェスト

関根学園、今年度の活躍。
多彩な部活動が輝きを放つ。



●バスケットボール部(男女)

秋季地区大会で男女アベック優勝を果たしました。チームワークと粘り強いプレーで勝ち進み、関根バスケの実力を地域に示しました。

●空手道部

北信越大会を勝ち抜き、全国大会に出場。磨き上げた技と精神力で、多くの経験を積みました。



●体操・新体操部

インターハイに出場し、全国の舞台で堂々と演技を披露。日々の鍛錬の成果を存分に発揮しました。



●スキーパーク

昨年度、男女ともに全国制覇を達成。今年度も各大会で安定した成績を収め、全国トップクラスの実力を維持しています。

キセキのようないい話です。新潟県内のある高校に一人の先生がいらっしゃいます。仮にM先生としましょう。若い男性の先生です。その先生が大学生だった時のお話です。皆さんも想像できると思いますが、一人暮らしの男性の部屋なんて、汚いに決まっています。M先生もその例にもれず、座った場所から動かなくていいようにリモコンやら灰皿やらを床に置きっぱなし。脱いだ服は脱ぎっぱなしの状態だったそうです。ある日、M先生は散らかったままの部屋のドアの鍵をかけ忘れて大学に行きました。大学から家に帰ってくると、部屋がピカピカにきれいに整理され、掃除されているのです。母親が来て掃除をしてくれたのかな?と思い、家に電話すると、そんなことしていないと言う。変だな?と思いながらも、あまり深く考えずに、そのまま数日が経ちました。ある日、家のチャイムが鳴りました。誰だろう?と思ってドアを開けると、目の前にいたのは一人の警察官でした。「実は数日前この辺りで連続の空き巣の被害がありまして、Mさんの家も何か変わったことはあります。Mさんの家も何か変わったことはありますんでしたか?」特に盗まれたものもなかった(盗まれるような物もなかったと)M先生はおっしゃっています)M青年は「いや、特に…」そう答えてハッと思いつきました。「盗まれたものはなかったのですが、部屋がきれいに掃除されていたことがあったのです。」警察官は顔を見合せて「やっぱり…」警察官は続けます。「その空き巣犯人は捕まつたのですが、Mさんの部屋に入つたらあまりにも汚いものだから、何も盗まずに掃除をして部屋を出たと取り調べで供述しているのです。まさかそんなことはないだろ?と思いつつ、確認をしていたところだったのです。やっぱり、あの泥棒の言つていたことは本当だったのですね。」警察官はそ

う言つて帰つて行つたそうです。話はこれで終わりません。

泥棒が、部屋に入つたにもかかわらず何も盗まずに掃除をしてくれたことにM青年は深く反省します。自分の部屋をあまりにも汚していました。その思いが掃除をしてくれた泥棒さんへの感謝の気持ちに変わるのであります。途中、コンビニに寄つてショートケーキを買いました。彼が向かったのは警察署でした。警察官に会うと彼はこう言います。「すみません。このケーキをあの空き巣の人に渡してください。自分の部屋を掃除してくれたのにお礼もしていいのです。」警察官は驚いた顔で「あなた、あなたの家に盗み入つたんだよ。そんなの聞いたことない。そのケーキを持って帰りなさい。」M青年は引き下がりません。「でも、掃除してくれたことは事実です。どうして泥棒がいたのです。お願いします。渡してください。」何度も何度も頭を下げました。根負けした警察官はあきらめたように「わかった。」そう言ってケーキを受け取りました。後日、またその警察から電話がかかってきました。「Mさん。あのケーキ、犯人に渡したよ。」M青年は「ありがとうございます。」そう言って受話器を持たまま頭を下げました。警察官は続けます。「そしたらね、空き巣犯が泣きはじめたんだよ。人からこんな親切を受けたのは初めてだと。もう二度と泥棒はしない。残りの人生をまつとうに歩んで人の役に立ちたい、そう言つたよ。あなたは一人の男の人生を変えたんだよ。」警察官も声を詰まらせていました。M青年はその後、人の人生に関わる教員の道を選びました。笑顔がチャーミングなすばらしい先生です。

令和8年度 生徒募集

1月入試	2月入試	3月入試
推薦・専願・併願 令和8年 1月20日(火) 試験日 合格発表	専願・併願 令和8年 2月17日(火) 試験日 合格発表	専願 令和8年 3月14日(土) 試験日 合格発表

※詳しくは本校募集要項・ホームページをご覧ください。

1月入試	2月入試	3月入試
推薦・専願・併願 令和8年 1月20日(火) 試験日 合格発表	専願・併願 令和8年 2月17日(火) 試験日 合格発表	専願 令和8年 3月14日(土) 試験日 合格発表

越境キャリア教育 プロジェクト

新たな学びの扉が開く。神田外語学院との教育連携協定を締結。

本校アドバンスコース14名（1年生10名・2年生4名）と神田外語学院国際ビジネスキャリア科（2年生）・ビジネスデザインコース（1年生）の学生が今年度も6月20日（金）～6月21日（土）と10月10日（金）～10月11日（土）の2回にわたり上越の特産品を販売するショップ「おかえりby雪國商店」を上越ケーブルビジョン（株）および雪國商店様（<https://yukiguni.shop>）の御協力のもと神田外語学院の多言語学習施設である「MOVE多言語センター」で開催いたしました。

昨年度同様、6月の開催時には生産者様への取材等はせずに販売を展開しましたが、やはりお客様からの質問に満足に答えられなかったり、商品の魅力をお客様に伝えられなかったりと納得のいく活動にはなりませんでした。

そこで、8月にこの活動に参加している本校の生徒および神田外語学院の学生が手分けをして生産者様のもとを訪ね、生産者様のものをつくることに対する想いや情熱を伺いました。

その結果、10月販売に向けての取り組みは、それまで以上に熱のこもったものとなり、学生・生徒たちは主体的に活動するようになりました。そして、その中で他者と協働するために他者の意見を尊重し、その上でお互いが納得いくまで対話するといった、現在の教育に求められている「主



体的で対話的な深い学び」を体現していました。

11月15日（土）には上越ケーブルビジョン（株）様のメインスタジオにて、上越市役所の方や生産者様、保護者の皆様をお招きして、この1年間の活動の発表会を行いました。（その様子が2026年1月1日（木）16:00から放送されます。是非、御覧ください。）

どのグループの発表も非常に高い評価をいただき、生徒たちの表情は照れくさくもあり、しかし誇らしげなものでした。その表情から生徒一人一人の成長を見てとることができました。

これもひとえに御協力を賜った（有）かんづり様、（株）横山蒲鉾店様、（株）岩の原葡萄園様、葉心亭かまだ様、（有）町田醤油味噌醸造場様、高橋孫左衛門商店様のお陰と心から感謝申し上げます。

また、改めて「上越ケーブルビジョン（株）様「雪國商店」様にも厚く御礼申し上げます。

越境キャリア教育プロジェクトは来年度も続きます！

なお、関根学園高等学校と神田外語学院は2025年12月19日（金）に学校間協定を結び、越境キャリア教育プロジェクト以外でも学生生徒の成長をサポートするために手を取り合うこととなりましたことを、この場を借りて御報告いたします。



参加した生徒からは
「地域の方と交流でき、学ぶことが多かった」
「自分たちを支えてくれる地域に少しでも
恩返ししたい」
といった声が寄せられています。

地域に支えられ、地域とともに成長する
学校でありたい。
関根学園の想いは、今後も変わりません。

地域貢献活動

地域とともに歩む学校へ。 関根学園のボランティア活動。

本校では、地域の一員として、多様なボランティア活動に積極的に取り組んでいます。今年度も、高田祇園祭の大民謡流しへの参加、地域清掃活動、地域イベントのスタッフ協力など、多くの生徒が地元の皆さんと関わりながら活動しました。



県代表として全国へ。 男子バレー部、 悲願の「春高」出場！

男子バレー部は、今年度の県予選において、持ち前のスピードと粘り強い守備を武器に、各試合を着実に勝ち進みました。決勝では苦しい場面もありましたが、全員で声を掛け合い、最後まで諦めずにプレーし、悲願の春高バレー出場を勝ち取りました。



チームの挑戦は、ここからが本番です。



「春高」予選では日頃の練習の成果を発揮し、関根学園男子バレー部初の優勝という結果を残すことができました。決勝の新発田中央高校戦では相手のペースで1セット目を奪われてしまいました。2セット目の中盤まで悪い流れが続いていましたが、3年生の意地を見せてなんとか立て直すことができ、最後はチーム全員の総力で勝利することができました。この「春高」予選優勝という結果は、これまで応援してくださった方々のおかげです。「春高」ではベスト8を目標に全力でプレーしていきます。応援よろしくお願いします。 男子バレー部 部長 松永洸晟

硬式野球部・池田栄太選手 ソフトバンク育成ドラフト1位指名



夢をつかんだ瞬間。
池田栄太、
ソフトバンクから
育成1位指名。

10月に行われたプロ野球ドラフト会議で、本校硬式野球部の池田栄太選手が福岡ソフトバンクホークスから育成ドラフト1位指名を受けました。



西武ライオンズ 滝澤夏央選手 野球教室



滝澤夏央選手が来校。
未来の球児たちに
一流の技術を伝授。

西武ライオンズの滝澤夏央選手が12月6日（土）に来校し、小学生を対象とした野球教室を開催しました。

当日は、守備の中で大切にしている心構えを指導したり、バッティングを披露するなど、一流選手ならではの視点から熱心な指導が行われました。

